




③ 日常生活動作について (バーセルインデックス)

それぞれ当てはまる項目の数字に○をつけてください



食事について 	1. 自立。必要に応じて自助具(はし、スプーン、フォーク)を使用する。 食物を切ったり、調味料をかけたりできる	10
	2. 食物を切ってもらふ必要があるなど、ある程度介助を要する	5
	3. 上記以外	0
車椅子 (ベッド脇の肘掛け椅子)と ベッド間の移動について	1. 移動のすべての段階が自立している(プレーキやフットレストの操作を含む)	15
	2. 移動の動作のいずれかの段階で最小限の介助や、安全のための声かけ、 監視を要する	10
	3. 移動に多くの介助を要する	5
	4. 上記以外	0
整容について	1. 手洗い、洗顔、髪とき、歯磨き、ひげ剃りができる	5
	2. 上記以外	0
用便動作について	1. 用便動作(便器への移動、衣服の始末、ふき取り、水洗操作)が介助なしにできる	10
	2. 安定な姿勢保持や衣服の着脱、トイレトペーパーの使用などに介助を要する	5
	3. 上記以外	0
入浴について 	1. すべての動作を他人の存在なしに遂行できる(浴槽使用でもシャワーでもよい)	5
	2. 上記以外	0
平らな所の歩行について	1. 少なくとも45メートル、介助や監視なしに歩ける(補助具や杖の使用は可。車輪付き 歩行器は不可)	15
	2. 最小限の介助や監視下で少なくとも45メートル歩ける	10
	3. 歩行不可能だが、自力で車いすを動かして少なくとも45メートル進める	5
	4. 上記以外	0
階段の昇降について	1. 1階分の階段を介助や監視なしに安全に上り下りできる(手すりや杖の使用は可)	10
	2. 介助や監視を要する	5
	3. 上記以外	0
更衣について	1. すべての衣服(靴の紐結びやファスナーの上げ下ろしも含む)の着脱ができる (治療用の補装具(コルセット、義肢等)の着脱も含む)	10
	2. 介助を要するが、少なくとも半分以上は自分で、標準的な時間内にできる	5
	3. 上記以外	0
排便コントロールについて 	1. 便意をもよおし排便でき、失敗することはない。坐薬の使用や浣腸も自分でできる	10
	2. 時に失敗する。もしくは坐薬の使用や浣腸は介助を要する	5
	3. 上記以外	0
排尿コントロールについて	1. 尿意をもよおし排尿できる。必要な場合は尿器も使える	10
	2. 時に失敗する。もしくは尿器の使用などに介助を要する	5
	3. 上記以外	0

合計

(full:100)